

Radiation Sensor

GX-ZERO-1



ファームウェア更新手順書

Rev 1.0.0 2012/5/20



安全上のご注意

※ ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



本製品は防水加工はされていません。

濡れた手での操作及び雨天時の取扱時には、ビニール袋等の防水されたカバーで保護をしてからご使用してください。



本製品には、過充電の保護回路が内蔵されていますが、充電したままの状態で長期間放置する事は避けてください。

また、長期間使用しない場合でも、バッテリー寿命を維持する為に、たまに充電する事をお勧めします。



本製品は、動作している状態において、高電圧を内部で使用している為、 台所、洗面所等の水周りでの使用には充分注意してください。

特に、外部 GM 管接続モデルの場合、電源を入れた状態でのプローブの取り外した状態は危険ですので注意してください。



本体は分解しないでください。

故障の原因になります。

本体を分解した場合、保証の対象外になりますので、ご注意ください。

本製品は放射線を測定するものですが、放射線による被曝を防ぐものではありません。表示される数値は目安として、ご自身の判断でご使用ください。



【目次】

1.	ツールのセットアップ	4
	本体を更新モードで立ち上げる	
3.	ドライバを設定する	7
4.	更新ツールの起動	.10

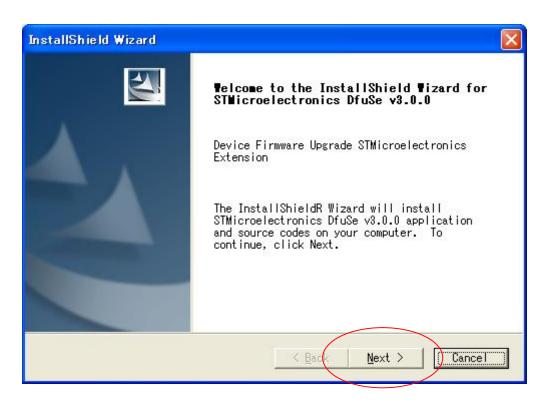


1. ツールのセットアップ

弊社ホームページから、「STmaicro社DFU更新ツール」をダウンロードします。 ZIP 形式になっていますので、解凍します。

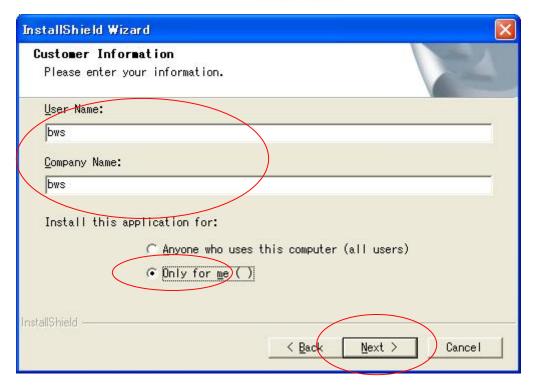
> um0412 |---- DfuSe_Demo_V3.0_Setup.exe +--- version.txt

um0412 フォルダ以下に上記のファイルがありますので、 $DfuSe_Demo_V3.0_Setup.exe$ をダブルクリックしてセットアップを開始します。

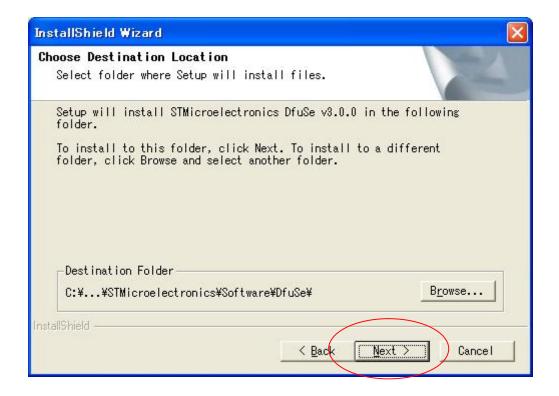


「NEXT」をクリックして次に進みます。





「User Name」と「Company Name」には適当な文字を入力し、「Only for me」を選択して、「Next」をクリックして次に進みます。



そのまま「Next」をクリックして次に進みます。

www.bws.co.jp



最後に「Finish」をクリックして、更新ツールのセットアップは完了です。



2. 本体を更新モードで立ち上げる

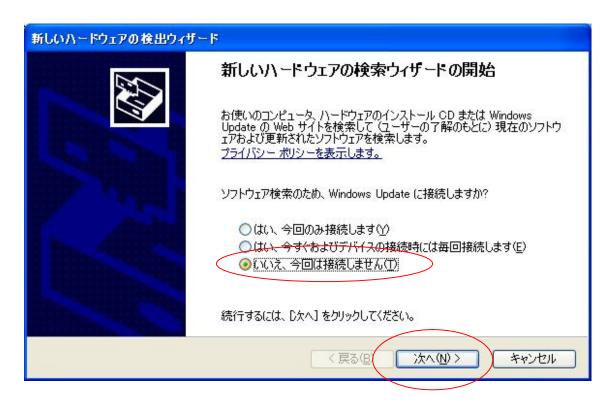
GX-ZERO-1 本体とパソコンを付属の USB ケーブルで接続します。

接続したら、GX-ZERO-1 の上ボタン(BUZZER)を押しながら、下ボタン(POWER)を長押しして電源を投入します。

通信 LED が黄色に点灯したら、そのままの状態にします。

3. ドライバを設定する

一番最初に更新モードで立ち上げた時、Windows は「新しいハードウェアが見つかりました」というウィンドウが現れます。 2回目からは必要ありません。



「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックします。



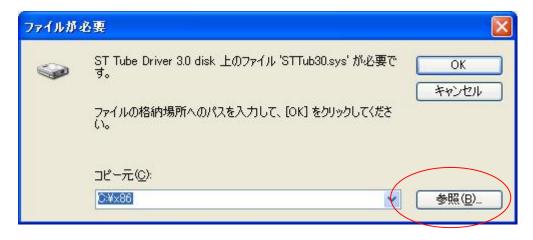


そのまま「次へ」をクリックします。



上記のような警告が出たら、「続行」をクリックします。





ドライバファイルの選択を求められますので、「参照」ボタンをクリックして、以下のファイルを選択します。

(32ビット版の場合)

 $C: \verb"YProgram" Files \verb"YSTMicroelectronics \verb"YSoftware \verb"YDfuSe "YDriver \verb"Yx86 "YSTTub 30.sys" and the sum of the sum$

(64ビット版の場合)

C:\Program Files\STMicroelectronics\Software\DfuSe\Driver\x64\STTub30.sys

選択し終わったら、「OK」ボタンをクリックします。

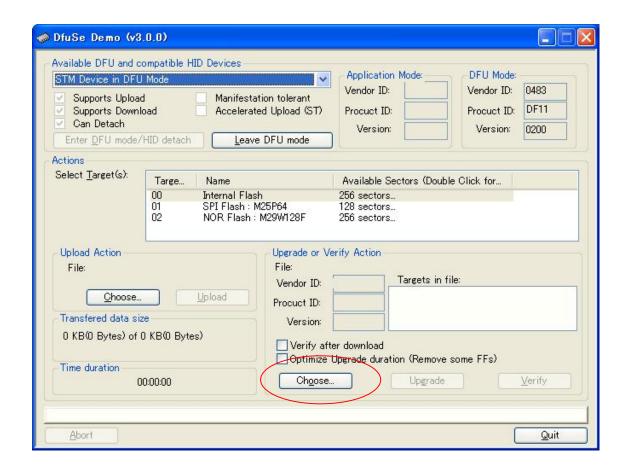
これで、ドライバの設定は完了です。



4. 更新ツールの起動

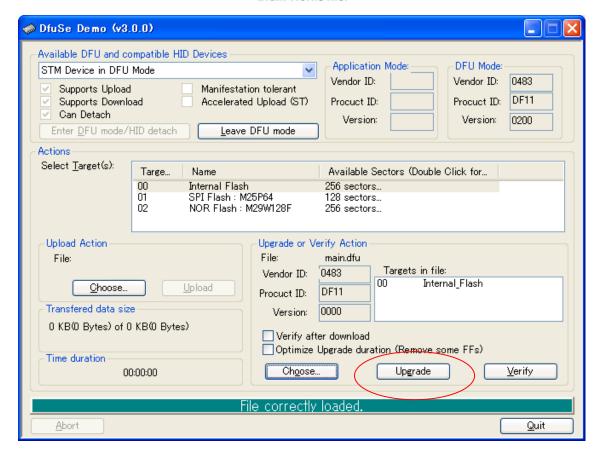
「スタート」メニューから「全てのプログラム」「STmaicroelectric」「DfuSe」「DfuSe Demonstration」を選択します。





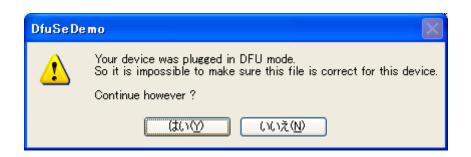
「Choose」ボタンをクリックして、更新するファームウェア (*.dfu) を選択します。





正常に選択されると、上記の画面になります。

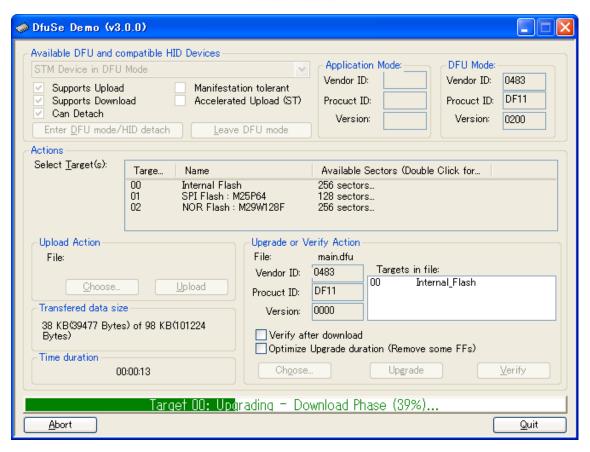
「Upgrade」ボタンをクリックすると、以下の画面が出ますので「はい」をクリックします。

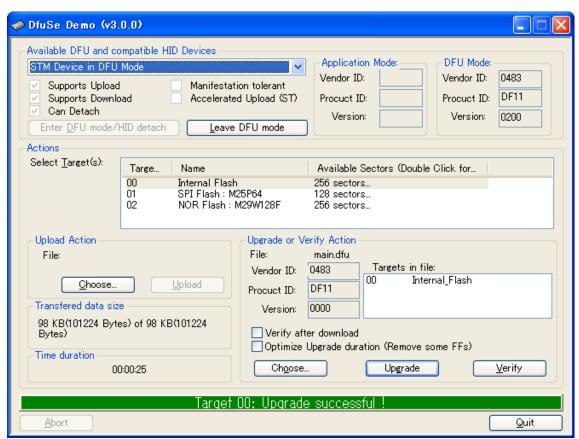


ファームウェアの更新が開始します。

※ 完了するまで、本体の電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。







www.bws.co.jp



上記のように「successful!」の表示が出たら、ファームウェアの更新は完了です。

右上の「×」をクリックしてプログラムを終了します。

本体は、通信 LED (黄色) が点灯したままになっていますので、下ボタン (POWER) を長押しして電源を切ります。

再度、下ボタン (POWER) を長押しして電源を投入すれば、新しいバージョンのファームウェアで動作します。